

POINT 3 学納金免除制度・学外団体の奨学金制度

入学時

1 入学料の免除及び徴収猶予

- 下記のいずれかに該当し、願い出た者に対して、選考の上、入学料免除(半額・全額)又は徴収の猶予を行います。
- (1) 本学入学前1年以内に学資負担者が死亡又は風水害等に被災した者
→入学料を免除又は徴収を猶予します。
 - (2) 経済的理由により期限までに入学料の納付が困難で、かつ学業優秀な者
→入学料の徴収を猶予します。
- ※奨学金に採用されても、入学料の免除や徴収猶予を申請することは可能です。

在学中

2 授業料の免除・徴収猶予

- 下記のいずれかに該当し、願い出た者に対して、選考の上、半期毎に授業料免除(半額・全額)又は徴収の猶予を行います。
- (1) 経済的理由により授業料の納付が困難で、かつ学業優秀な者
 - (2) 本学入学前1年以内に学資負担者が死亡又は風水害等に被災した者

3 新潟大学学業成績優秀者奨学金

第2年次以上の学生のうち、前年度の成績評価が各学部の上位である者に対し、各学部(医学部は各学科)各年次から3人に年額10万円の奨学金を給付します。

4 新潟大学修学支援貸与金

家計事情等の理由により、一時的に必要な学資(学会参加旅費、書籍代、教材費、授業料など)の支弁が困難な学生に対して修学支援金を5~10万円の範囲で貸与します。

5 新潟大学修学応援特別奨学金

家計急変により、修学の継続が困難となった者で、日本学生支援機構緊急・応急奨学金に採用された場合、12ヶ月を限度として月額3万円を給付します。

6 日本学生支援機構奨学金

- 第一種奨学金(無利子)
貸与月額3万円・4万5千円(自宅)・5万1千円(自宅外)から選択
- 第二種奨学金(有利子)
貸与月額3万円・5万円・8万円・10万円・12万円から選択
- 入学時特別増額貸与奨学金(有利子)
上記奨学金貸与者に対し、入学時に10~50万円の範囲(10万円単位)で選択した額が貸与月額の初回振込時に増額貸与されます。

7 地方公共団体・民間団体の奨学金

各地方公共団体の教育委員会や民間団体が募集する奨学金があり、貸与又は給付される月額は概ね3万円から5万円です。

家庭からの仕送りに頼らず学生生活を送ることが可能です。各種奨学制度を利用した場合の生活費の試算

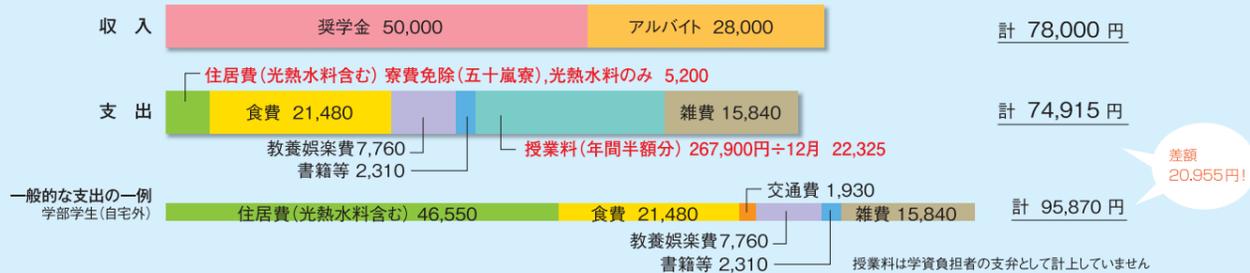
1 入学年次必要経費

事項	金額(円)
入学料	282,000
授業料	535,800
入学時学部経費(学部により異なる)	(25,000~142,000) 平均76,000
計	893,800

利用できる奨学制度(申請条件有り)
→ 入学料免除・徴収猶予
→ 授業料免除・徴収猶予
※入学料・入学時学部経費は本奨学金で対応可能

新潟大学はあなたを応援します!!

2 毎月の生活費(日本学生支援機構奨学金(第二種)貸与、授業料半額免除許可となった場合の試算)



本奨学金に関する資料請求・お問い合わせ先
新潟大学学務部学生支援課奨学支援係
〒950-2181 新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050番地
TEL: 025-262-7337・6089 FAX: 025-262-6304

資料は本学ホームページからダウンロードできます。 <http://www.niigata-u.ac.jp>

新潟大学における経済的な支援制度

大学進学をあきらめないで!

POINT 1 輝け未来!!新潟大学入学応援奨学金
入学前に40万円支給!

入学時に必要となる入学金や、新生活を始めるにあたって必要となる学資の一部を奨学金(40万円)として給付します。



POINT 2 輝け未来!!新潟大学入学応援奨学金
寄宿料を免除!

学生寮への入寮希望者に対しては、学生寮(五十嵐寮)を優先的に確保し、最短修業年限までの寄宿料を免除します。



POINT 3 在学中は、授業料免除・各種奨学金!

授業料免除制度や新潟大学独自の奨学金、日本学生支援機構奨学金など他団体奨学金を組み合わせることで、4年間を通して保護者から経済的支援を受けずに、学生生活を過ごすことが可能です。



入学時から在学中の経済的支援

※各制度の詳細は、本学Webサイトをご覧ください。

入学時

- 輝け未来!! 新潟大学入学応援奨学金(一時金:40万円)
- 入学料免除/徴収猶予制度

在学中

- 授業料免除/徴収猶予制度
- 新潟大学学業成績優秀者奨学金(一時金:10万円)
- 新潟大学修学応援特別奨学金(月額3万円(12ヶ月程度))
- 新潟大学修学支援貸与金制度(5~10万円)
- 他団体奨学金:日本学生支援機構奨学金など



リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

新潟大学

輝け未来!! 新潟大学 入学応援奨学金



1 趣旨・目的

本制度は、大学進学を希望しながら、学業優秀であるが経済的理由により進学を断念せざるを得ない高校生に対して、入学時に必要となる学資の一部を奨学金として給付するものです。

2 奨学金の内容

入学手続き完了後、40万円を給付(返還不要)するとともに、

- ・学生寮への入寮希望者に対しては、「五十嵐寮」を優先的に確保し、最短修業年限までの寄宿料を免除します。
- ・本奨学金申請時と経済状況に大きな変化がない場合は、入学後改めて願い出ることによって、授業料の減免措置が受けられます。

3 募集日程

	推薦入試受験予定者	一般入試(前期日程)受験予定者
申請期間	平成24年10月1日(月)～10月26日(金)	平成24年11月5日(月)～11月30日(金)
受給内定者の発表	平成24年11月13日(火)	平成24年12月19日(水)
受給決定者の発表	平成25年3月8日(金)	
奨学金の給付	平成25年3月22日(金)	
入学料の納入期限	平成25年3月29日(金)	

Q&A



Q. 申請資格にある収入(所得)の基準がよくわかりません。

A. 世帯全員の収入(所得)金額を収入と所得に分けてそれぞれ合計した金額を基準対象とします。

【収入の種類】

種類	内容
給与収入	勤務先から受け取る給料、賞与及びこれらの性質を有する給与など(パート、アルバイト等での収入を含む)
公的年金等	国民年金、厚生年金、企業年金など

【所得の種類】

種類	内容
事業所得	農業、漁業、製造業、卸売業、小売業、サービス業、その他の事業を営んでいる人のその事業から生ずる所得
利子所得	公債、社債、預貯金などの利子
配当所得	株式や出資の配当など
不動産所得	地代、家賃、権利金など
山林所得	山林を売った場合に生じる所得
譲渡所得	土地などの財産を売った場合に生じる所得
一時所得	生命保険の満期受取金などの一時的に発生する所得
雑所得	私的年金、原稿料など他の所得にあてはまらない所得

(1) 世帯全員が収入のみの場合

所得証明書の収入内訳の欄に記載されている左記【収入の種類】にある収入金額を世帯全員分合計した金額が、400万円以下であれば申請できます。

(2) 世帯全員が所得のみの場合

所得証明書の所得内訳の欄に記載されている左記【所得の種類】にある所得金額を世帯全員分合計した金額が、200万円以下であれば申請できます。

(3) 収入と所得のいずれもある場合

収入に関する金額が上記(1)を満たし、なおかつ所得に関する金額が上記(2)を満たしていれば申請できます。

4 申請資格

本学への入学を希望する次のいずれにも該当する者

- 1 高等学校(中等教育学校を含む。)を平成25年3月卒業見込で、かつ、評定平均値が3.5以上の者
- 2 推薦入試または一般入試(前期日程)に出願を予定し、合格した際には本学への入学を確約できる者
- 3 世帯の前年1年間の収入(所得)の合計が400(200)万円以下の者



本奨学金の申請資格の1つである世帯収入(所得)の基準は、本学の授業料免除制度や、日本学生支援機構奨学金の収入基準とほぼ同額としており、入学後も経済状況に変化がない場合は、改めて申請することにより、授業料免除や日本学生支援機構奨学金を利用することが可能です。

5 申請書類

- ①申請書類等チェックリスト
 - ②奨学金申請書<様式1>
 - ③学校長作成の推薦書<様式2>
 - ④申請者が属する世帯全員分の住民票
 - ⑤申請者が属する家族の所得証明書(ただし、就学者を除く)
 - ⑥返信用封筒
- ※①～③の様式は本学ホームページからダウンロードできます。

6 選考方法

提出書類により総合的に審査し、決定します。

7 採用人数

50人以内
推薦入試受験予定者:10人程度
一般入試(前期日程)受験予定者:40人程度

Q. 申請した後に入学試験を受験しなかった場合はどうなりますか?

A. 本奨学金に申請し、受給内定者となった場合でも、受験しなかったことによって、申請者や所属する学校に対して、不利益となることは一切ありません。

Q. 申請書類に世帯全員分とありますが誰を世帯員とすればいいですか?

A. 原則としては、住民票に記載されている人全員です。平成24年10月1日現在で、申請者と生計を一にする者を世帯員としてください。別居で主たる学資負担者の扶養になっている就学者や、単身赴任している学資負担者も世帯員とします。

Q. 他の奨学金との併給は可能ですか?

A. 給付型・貸与型を問わず、他の奨学金との併給は可能です。

Q. 授業料免除や日本学生支援機構奨学金は、どれくらいの学生が利用していますか?

A. 平成23年度授業料免除制度に前後期合わせて3,525人が出願し、半額免除が許可された学生は、3,192人(90.5%(許可者/出願者))でした。日本学生支援機構奨学金は、平成24年3月現在で、4,731名が利用しています。

五十嵐寮(男子寮・女子寮)

輝け未来!!新潟大学入学応援奨学金に申請した者で、自宅から通常の通学方法及び経路による片道の通学時間が概ね2時間以上の方で、学生寮への入寮希望者に対しては、五十嵐寮を優先的に確保し、最短修業年限までの寄宿料を免除します。

五十嵐寮A棟・B棟とも、団体生活を充実させ、潤いのある寮生活を求めて、新入生歓迎行事等の諸行事、サークル活動等を活発に行っています。寮内の日常生活上の運営は、寮生が自主的に行っています。

■施設・設備等の概要

室名	室数	主な設備等	
		A棟(男子寮)	B棟(女子寮)
居室	個室200室(9.45m ²)	ベッド・机・椅子・ロッカー・暖房器具(ガスFF式温風暖房機)	
娯楽室	1	長椅子	長椅子・テレビ・ピアノ・掃除機等
談話室	3	座卓等	座卓・アイロン・掃除機・テレビ等
補食室	8	冷蔵庫・流し台・テーブル・椅子・電子レンジ等	
浴室	4	体重計等	
洗濯室	4	洗濯機・乾燥機等	
便所	4		
事務室	1	放送機器・電話等	

※ 冷房装置は、電気容量の関係で使用できません。
※ インターネット配信システムが利用可能です。但し、各個人で加入契約を結んでもらうことになります。

■寮生活に必要な経費

項目	A棟(男子寮)	B棟(女子寮)
寄宿料	4,300円	
光熱水料・諸雑費	約 5,200円	約 5,100円
計	約 9,500円	約 9,400円
自治会費(毎年4月徴収)	約 2,000円	約 1,000円

※ 輝け未来新潟大学入学応援奨学金受給者は、寄宿料免除となります。

■食事

補食室(共同の台所)を利用して自炊するか、五十嵐キャンパス内の学生食堂又は近くの食堂を利用します。

■その他

この他にも六花寮(寄宿料:13,000円)があります。

